

A light blue, stylized world map is centered in the background of the slide. The map uses a low-poly or faceted style, with each country represented by a collection of small triangles. The map is semi-transparent, allowing the text to be clearly visible over it.

Rebright Partners IV 投資事業組合 出資概要

2021年12月

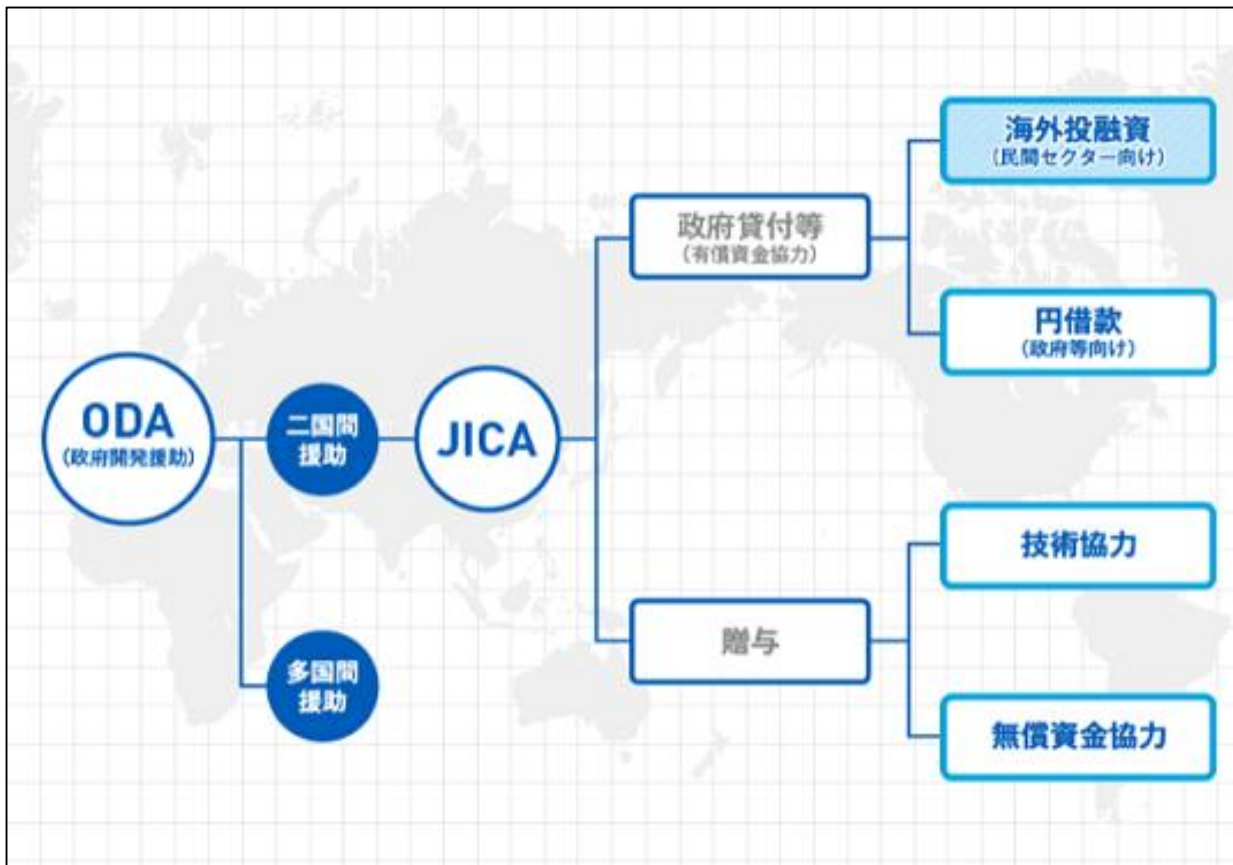
国際協力機構（JICA）

民間連携事業部海外投融資課

1. 海外投融資 概要

JICAから民間企業に対して出資・融資を行うスキーム
2020年度には1,018億円（18件）の出融資契約を締結

JICAの支援スキーム図



2020年度事業実績

海外投融資

1,018億円*

円借款

1兆4,932億円

技術協力

1,316億円

無償資金協力

839億円

* LEAPIによる支援を含む。

2. DX新興企業成長支援投資事業

日本のVCファンドへの出資を通じて、インドの社会問題解決型スタートアップを支援

事業概要

日本発のベンチャーキャピタル（VC）であるリブライトパートナーズ社が運営するファンドに出資するもの。同ファンドはインドにてデジタルトランスフォーメーション（DX）を通じた社会課題解決に取り組むスタートアップを支援し、金融アクセス改善・雇用創出を図る。

本事業への出資意義（後述）

1. スタートアップ振興政策支援
2. 日印企業間オープンイノベーション促進
3. インパクト評価・環境社会マネジメント



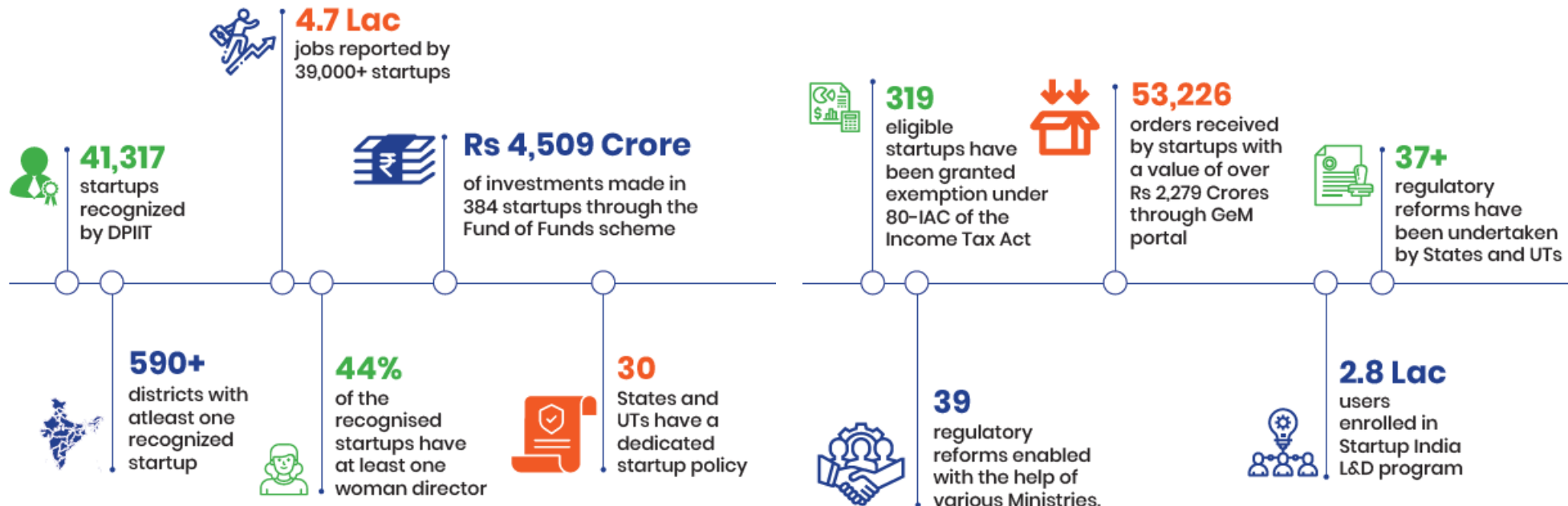
3. JICAによる支援の背景・意義



(1) インド政府によるスタートアップ振興政策を支援

- ✓ インド政府は“Startup India”政策の元でスタートアップの支援に注力
- ✓ 2021年度は40社のユニコーン企業が誕生、世界3位のユニコーン輩出国に
- ✓ 4万社超のスタートアップ企業が47万人の直接雇用を創出

“Startup India”概要



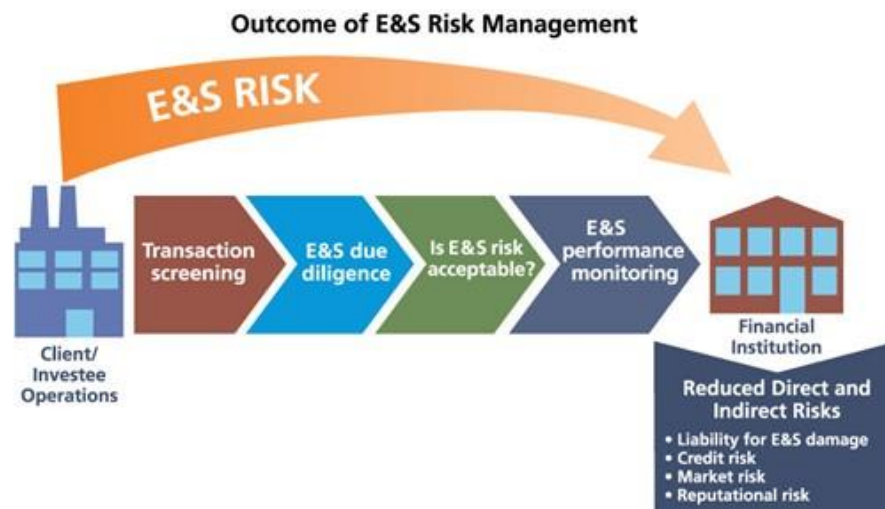
3. JICAによる支援の背景・意義（続き）

(2) 日本・インド企業間のオープンイノベーションを促進

- ✓ リブライト社は投資先インド企業と日系企業の業務マッチングを支援
- ✓ これまで新興国企業・日系企業間で20件超の業務マッチングを実現
- ✓ 「つながるラボ」との連携を通じて一層日印企業間のマッチングを推進

(3) インパクト評価・環境社会配慮マネジメントシステム構築を支援

- ✓ インパクト評価を通じて、リブライト社投資先による社会貢献が見える化
- ✓ ESMSの構築を通じて、投資先による環境・社会への悪影響を回避・緩和



ご清聴ありがとうございました！

お問い合わせ先

国際協力機構（JICA）

民間連携事業部 海外投融資課・大澤

メールアドレス：Osawa.Wataru@jica.go.jp